

## 令和4年度 大和福祉会事業計画

### 1. 運営方針

新型コロナウイルス感染の急速な拡大は、我々介護施設を運営していく者にとって多くの支障をもたらしている。未だ新型コロナウイルス感染の収束が見通せない中、事業の継続を図るため先を見据えた事業経営を進めていかなければならない。大和福祉会は、地域の皆様に安心、安全な福祉施設としてサービスを提供して行くとともに、社会から必要とされ続ける施設運営を行う。

#### 重点実施事項

#### ① お客様への誠意あるサービスの提供

「笑顔」と「挨拶」を絶やさず、利用者個々のニーズや情報を的確に把握し、その人に合った個別的な援助が実践できるよう環境を整備する。

#### ② 感染症対策の強化

感染症の発生及びまん延等防止に関する取り組みを徹底する。  
感染委員会の開催、指針の整備、研修等の実施。

#### ③ 専門職としての職員の育成

職員一人ひとりが必要な知識・技術を取得できるよう研修に参加する機会を提供し、高齢者介護、障害者支援指導の専門職として資質の向上に努める。さらに従業員のモチベーションを高めやりがいのある仕事として、職員定着に努める。

#### ④ 地域への貢献

地域住民の方々に安価で質の良いサービスを提供する為、事業種の見直しを行い、より良い事業の運営を行う。当法人に対し福祉、介護についてどのような意見要望を求められているかを把握し、希望にそえるよう事業体制を整える。

## やまと苑各施設事業計画

### 2. 老人介護施設各事業所別の重点計画

#### (1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護

利用者の人命尊重を第一とし、安全対策と事故防止対策を図り緊急時には、適切に対応していく。感染症に関しては綿密な対策の上、集団感染を防止する。万一の発生時には嘱託医との連携により感染を最小限に食い止める。

介護支援専門員等関係機関とより一層の連携を図り、利用者が「また利用したい」との思いを持てるよう介護サービスの充実を目指す。

#### (2) 通所介護・居宅介護支援事業所

地域の方々の満足度が最大の評価となるよう各事業所内はもとより、他のサービス事業所や医療機関等との連携を一層密にして、効率的かつ統一的なサービスの提供に努める。

感染症に関しては綿密な対策の上、利用者一人ひとりの日々の健康状態の把握に努める。

継続的な施設利用に繋がるよう、職員の資質の向上や知識及び技術の充実を図る。

#### (3) やまとの里事業所

グループホーム及び有料老人ホームやまとの里は、住み慣れた環境の下、その人らしさと家族の絆を大切に、入居者のペースに合わせ安心できる暮らしを追及し、地域に密着したサービスの提供を行う。

やまとの里デイサービスセンターは、在宅で介護されている認知症の方に対し、日帰りで通所サービスを利用していただくことにより、認知症の悪化予防や介護者の負担軽減などに努める。

#### (4) グループホームくめの里事業所

安定した利用者の確保に努め、より充実したサービスを提供し、地域に密着した施設運営を進める。近隣住民の方々との交流を蜜にし、入居者が安心して暮らせる施設として、より良いサービスを提供し、だれもが利用して良かったと言ってもらえる施設運営を目指す。